



くがはら

発行：地域力推進久が原地区委員会
編集：地域情報紙「くがはら」編集委員会
事務局：大田区久が原特別出張所
〒146-0085 大田区久が原4-12-10
TEL(3752)4271 FAX(3752)4514

久が原地区管内

<人口> <世帯数>
男 14,188人 13,671世帯
女 14,967人
計 29,155人 令和元年12月1日現在

題字：三木 兼吉

http://www.city.ota.tokyo.jp/chofu/ts_kugahara/jouhoushi/index.html



vol. 119 · since 1990



新年のごあいさつ



新年あけましておめでとうございます。
昨年、二年ぶりに記念大会として「第30回ふれあい久が原大運動会」を多数の皆様の参加のもと開催することができました。また、その他の行事も滞りなく行うことができました。しかし、関東地方を襲った大型台風や大雨により大田区は大きな被害を受け、当久が原地区においても一部

久が原地区自治会連合会 会長 三木 伸良

被害が出るなど、「自然の力」を改めて知らされた年となりました。

令和二年は、子年で十二支最初の干支になります。当地区も初心に戻り「地域の絆」を強め、さまざまな災害時に対応できるよう、「久が原ルール」を始めとして、皆様方と共に地域力向上、住みよい安心・安全な町作りに努めてまいります。

『自分にあった人生を』

はかまだ かずき
袴田 和輝



10年前、「二分の一の成人式」に参加していた頃、「成人」なんて遠い未来のことだと思っていました。しかし、そんな私も今年無事「成人」を迎えます。
地域に支えられながら育った私ですが、これからは一人の「成人」として世の中に出ていきます。世の中に出るといことは今までレールの敷かれた道から離れる、つまり指示されたことをやるだけでなく自分で考え、自分の将来を決断しなければならないことだと考えています。ここ最近で世の中は大きく変化し、終身雇用の時代も終わり情報が容易に手に入る世の中になっています。このような情報社会で生きていく術を見つけるのは困難だと思いますが、私は一人ひとりが自分の生き方にあった人生を送れる素晴らしい時代になったなと感じます。10年前「成人」を楽しみにしていた私ですが、これから社会に出る10年、20年がより楽しみです。最後になりますが、今まで育ててくださった両親や地域の皆様本当にありがとうございました。一人の「成人」としてこの地域を盛り上げられるよう精進しますので、今後もよろしくお願いします。



『20歳は人生の通過点』

いつはら るね
出原 流音



私は幼い頃、20歳がキラキラした立派な大人だと思っていました。でもこうして迎えてみると、思ったよりあっさりしていて、こんな大人がいていいのかと疑問にすら思いました。
そこで改めて実感したのは、成人するというのは線の上の点でしかないことです。人生はずっと続いていて、今年私たちは1つの点を通り過ぎるということ、始まりでもなく終わりでもない、単なる通過点だということ。大人とは何か、どうあるべきか、と考えてもうまく答えが出ませんでした。それはそのままでもいいのだと思いました。私はこれからも一生、自分がどうあるべきか、どうありたいか考えながら生きていきたいと思っています。ただ、この世の中は線の長さは人それぞれです。20歳という点を通れたことが当たり前ではないということ、そして自分一人の力ではなく家族や周りのたくさんの人に支えられて生きていることだけは忘れてはいけません。
人生の最期に自分の納得のいく大人になれるよう、これからも何事にも謙虚に、努力していきたいと思っています。



ヒルズ久が原シニアの会
池上本門寺のお花見

今後とも自治会とタッグを組んで、ヒルズ久が原をさらに住みよい街にしていきたいと考えています。
会長 藤田 欣也

毎朝の本門寺階段を上るウォーキング、月1回のミニフリマ付きヒルズサロン、隔月のお喋り会の夕べ、月3回の麻雀会、年2回のバスツアー、年1回の長寿祝賀会、終活講演会、春のお花見等々を通じて、会員相互の親睦を図っています。マンションに住む人は、近隣に影響されずに生活したいという人が多く、自治会の主催する防災訓練、クリスマスツリー点灯式等に積極的に参加することで地域力を引き出しているという活動を続けています。

ヒルズ久が原シニアの会

最終回 ヒルズ久が原自治会

久が原のシニアクラブ
(5回シリーズ)

未来へつなぐ
モノづくり



事業内容は…

主に古書・書類の修復、国内外の雑誌、学術文献・論文などの記録資料等の整理・合冊製本のお仕事を頂戴しております。私たちは「扱いやすく長持ちする本作り」を信条に、長期の使用・保管にも耐えられるような工法(ミシン綴じ)を生み出し、今日の図書館製本業界に定着させることもできました。

他に、古い貴重な資料や地図、音声映像データ等をコンピューターで閲覧できる用に、電子化にも取り組んでおります。

久が原地区に事業所を構える理由

昭和33年製造業が盛んな大田区にご縁があって、叔父が創業して以来、久が原地区でお世話になっております。

モノづくりへの思い

インターネットを使って電子書籍を読むことができる時代になりましたが、本を読むことは視覚以外に、指先の触覚でも刺激を受けることで、記憶に残りやすく、学習効果が高いとされています。

後世に貴重な資料を残すためにも、熟練の職人が一つ一つ丹念に仕事をしております。

住所 大田区久が原一丁目16番8号
代表取締役 笠原 洋行



久が原図書館の郷土コーナーでは、久が原地区の長い歴史を通じて培ってきた風土や文化をかがえのまない財産として継承するため、さまざまな資料が展示されています。平成26年から始まり今回9回目となる企画展示は、「久が原のもちつき」です。

久が原地区は昭和10年代までコメと野菜作りの農業を中心とした村で、その共同作業のひとつに餅つきがありました。その後昭和30年代までは多くの家で年末に餅つきが行われていました。昨今では青少年対策久が原地区委員会や久が原光寺・向親会、久が原南自治会クラブまつりなど、またわずかですが個人宅で餅つきが行われています。



今回の展示では、これら郷土の歴史とともに餅つきの道具や手順をわかりやすく紹介しています。

この機会に久が原の風土や歴史を学びながら、懐かしいお餅つきを思い出してみませんか。

(星合 典子)

イベント情報

- ◆久が原東自治会合同新年会
【開催日】1月5日(日)13:00~
【場所】久が原東部八幡神社 社務所
 - ◆久が原西自治会新年会
【開催日】1月18日(土)13:00~
【場所】久が原会館
 - ◆久が原青少対もちつき大会
【開催日】1月26日(日)10:00~12:00
【場所】久原小学校
 - ◆ヒルズ久が原自治会震災訓練
【開催日】2月16日(日)9:00~(予定)
【場所】ヒルズ久が原全域
 - ◆久が原青少対子どもレク大会
【開催日】2月29日(土)
【場所】大森第十中学校
- 〈問い合わせ先〉久が原特別出張所
3752-4271

【編集後記】

明けましておめでとうございます。
本年も地域情報紙“くがはら”をよろしく
お願いいたします。
各自治会のシニアクラブをシリーズで取り
上げてきました。それぞれの特徴がありますが、
楽しまなければ意味がありません。入会
して交流を深めてください。

おいた
種田 なおみ

第30回
ふれあい久が原
大運動会

昨年10月20日(日)、ふれあい久が原大運動会第30回記念大会が行われました。晴天に恵まれ、1,102名の参加者がありました。

開会式には、オリンピック・パラリンピックを意識した青少対会長及び5自治会長による聖火リレーを行い、手作り聖火台に点火しました。

自治会対抗や大勢の子どもたちが参加できるプログラムで楽しい一日を過ごしました。



= 季節の豆知識 =
たこ
凧あげ

お正月には凧あげて〜♪ 歌にあるように、凧あげ遊びは、年の初めに両親が男子の誕生を祝い、無事な成長を祈願して行われていたものです。また、凧が高く上がるほど願い事が神様に届き、願いが叶って元気に育つといわれています。現代では町中には見上げられず、

は電線があつて出来なくなり、河川敷で凧あげをする光景も少なくなりましたね。

史は、古来中国で古いや戦いの道具の一つでした。日本には平安時代に伝わり、戦国時代には敵陣までの距離を測ったり、遠方へ放火する兵器として活用されたそうです。江戸時代になって、庶民の遊びとして広まってきました。

ところが、武家屋敷や参勤交代の列に落ち通行を妨げる事件が多くなり、幕府は凧あげ禁止令を出しました。そして参勤交代も無い正月ならいいのではと、正月の遊びになったようです。

(大竹 恵美子)